



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 静岡銀行  
コード番号 8355 URL <http://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 中西 勝則

(氏名) 梅原 弘充

TEL 054-261-3131

四半期報告書提出予定日 平成29年2月6日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	183,656	4.0	35,862	△40.6	21,539	△47.4
28年3月期第3四半期	176,526	5.0	60,406	4.9	41,017	8.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 30,200百万円 (2.1%) 28年3月期第3四半期 29,578百万円 (△67.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	35.18	33.13
28年3月期第3四半期	66.53	62.71

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	11,916,421	931,798	7.8
28年3月期	11,117,249	922,360	8.2

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 930,296百万円 28年3月期 920,900百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	△16.1	38,000	△20.6	62.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	665,129,069 株	28年3月期	665,129,069 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	61,349,661 株	28年3月期	51,328,985 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	612,156,630 株	28年3月期3Q	616,472,550 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
※ 平成29年3月期第3四半期決算説明資料	7
1. 損益状況	7
2. 有価証券の状況	8
3. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高	10
4. リスク管理債権の状況	11
5. 金融再生法開示債権の状況	11

◇【ご参考】単体決算の主な特徴点

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加などにより、前年同期比71億30百万円増加し1,836億56百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損の増加および持分法適用関連会社の「のれん」の一括費用処理にともなう持分法投資損失の計上などにより、前年同期比316億73百万円増加し1,477億94百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比245億43百万円減少し358億62百万円、また、親会社株主に帰属する四半期純利益についても前年同期比194億78百万円減少し215億39百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、貸出金および預け金の増加などにより、前連結会計年度末比7,991億円増加し11兆9,164億円となりました。負債につきましては、預金の増加などにより、前連結会計年度末比7,897億円増加し10兆9,846億円となりました。また、純資産は自己株式の取得(10百万株)があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末比94億円増加し9,317億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比2,698億円増加し7兆9,132億円、有価証券は前連結会計年度末比1,825億円減少し1兆9,985億円、また、預金等(譲渡性預金を含む)は前連結会計年度末比4,292億円増加し9兆5,522億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物(当行は構築物のみ)に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## (2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	578,327	726,854
コールローン及び買入手形	369,194	521,737
買入金銭債権	40,285	42,974
特定取引資産	33,799	37,384
金銭の信託	3,200	3,200
有価証券	2,181,076	1,998,528
貸出金	7,643,361	7,913,239
外国為替	7,608	6,396
リース債権及びリース投資資産	56,333	60,247
その他資産	74,555	446,419
有形固定資産	71,994	75,925
無形固定資産	23,318	28,909
退職給付に係る資産	11,011	12,804
繰延税金資産	1,985	2,007
支払承諾見返	69,806	89,616
貸倒引当金	△48,556	△49,770
投資損失引当金	△54	△53
資産の部合計	11,117,249	11,916,421
<b>負債の部</b>		
預金	8,949,700	9,377,051
譲渡性預金	173,270	175,215
コールマネー及び売渡手形	223,394	160,568
売現先勘定	48,416	207,899
債券貸借取引受入担保金	310,984	446,729
特定取引負債	23,219	23,366
借入金	154,904	251,286
外国為替	140	421
新株予約権付社債	56,340	58,245
信託勘定借	3	160
その他負債	115,021	124,631
退職給付に係る負債	21,676	21,308
役員退職慰労引当金	238	249
睡眠預金払戻損失引当金	333	133
偶発損失引当金	1,730	1,794
ポイント引当金	305	451
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	45,390	45,480
支払承諾	69,806	89,616
負債の部合計	10,194,888	10,984,622

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	668,039	677,299
自己株式	△54,559	△63,070
株主資本合計	759,209	759,958
その他有価証券評価差額金	162,340	167,560
繰延ヘッジ損益	2,187	1,856
為替換算調整勘定	152	2,777
退職給付に係る調整累計額	△2,990	△1,857
その他の包括利益累計額合計	161,690	170,337
新株予約権	367	398
非支配株主持分	1,092	1,104
純資産の部合計	922,360	931,798
負債及び純資産の部合計	11,117,249	11,916,421

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
経常収益	176,526	183,656
資金運用収益	100,845	97,236
(うち貸出金利息)	69,269	71,377
(うち有価証券利息配当金)	28,737	22,682
信託報酬	0	1
役務取引等収益	43,452	44,939
特定取引収益	2,254	2,079
その他業務収益	20,469	18,384
その他経常収益	9,504	21,015
経常費用	116,120	147,794
資金調達費用	7,557	10,962
(うち預金利息)	4,110	5,021
役務取引等費用	21,383	23,508
特定取引費用	—	201
その他業務費用	10,203	25,816
営業経費	66,352	66,964
その他経常費用	10,623	20,339
経常利益	60,406	35,862
特別利益	97	0
固定資産処分益	97	0
特別損失	155	125
固定資産処分損	142	125
減損損失	13	—
税金等調整前四半期純利益	60,347	35,737
法人税、住民税及び事業税	20,042	13,460
法人税等調整額	△746	710
法人税等合計	19,296	14,171
四半期純利益	41,051	21,566
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,017	21,539

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	41,051	21,566
その他の包括利益	△11,472	8,633
その他有価証券評価差額金	△13,331	5,263
繰延ヘッジ損益	350	△116
為替換算調整勘定	695	2,372
退職給付に係る調整額	723	1,132
持分法適用会社に対する持分相当額	90	△17
四半期包括利益	29,578	30,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,439	30,185
非支配株主に係る四半期包括利益	139	14

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 平成29年3月期 第3四半期決算説明資料

平成29年3月期 第3四半期決算の概要については以下のとおりです。

なお、平成28年12月末の自己資本比率(国際統一基準)については、現在算出中であり確定次第開示する予定です。  
前年同期比等の増減はそれぞれ表上で算出しております。

## 1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	平成29年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成28年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	前年同期比	平成28年3月期 (参考)
業務粗利益	91,684	117,592	△ 25,908	145,385
(除く国債等債券損益)	103,575	108,421	△ 4,846	134,040
資金利益	87,642	94,831	△ 7,189	115,902
うち貸出金利息	71,395	69,321	2,074	93,003
役務取引等利益	11,440	11,848	△ 408	15,918
特定取引利益	42	673	△ 631	898
その他業務利益	△ 7,440	10,238	△ 17,678	12,666
(うち国債等債券損益)	△ 11,891	9,171	△ 21,062	11,345
国債等債券売却益	13,925	19,374	△ 5,449	22,127
国債等債券売却損 (△)	25,816	10,203	15,613	10,782
経費(除く臨時処理分) (△)	59,553	59,540	13	79,464
人件費 (△)	24,721	25,167	△ 446	33,394
物件費 (△)	30,451	30,013	438	40,496
税金 (△)	4,380	4,359	21	5,573
実質業務純益 (注1)	32,130	58,052	△ 25,922	65,921
基礎的業務純益 (注2)	44,021	48,881	△ 4,860	54,576
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	985	274	711	△ 1,611
業務純益	31,144	57,777	△ 26,633	67,532
臨時損益	11,890	△ 1,752	13,642	△ 1,456
②不良債権処理額 (△)	3,179	4,282	△ 1,103	4,019
貸出金償却 (△)	—	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額 (△)	2,619	3,840	△ 1,221	3,630
貸出債権等売却損 (△)	△ 13	△ 19	6	△ 10
偶発損失引当金繰入額 (△)	64	△ 244	308	△ 513
信用保証協会負担金 (△)	509	705	△ 196	911
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④償却債権取立益	0	7	△ 7	7
(与信関係費用 ①+②-③-④) (△)	4,165	4,549	△ 384	2,401
株式等関係損益	14,889	3,164	11,725	2,919
株式等売却益	14,891	3,209	11,682	3,672
株式等売却損 (△)	0	44	△ 44	113
株式等償却 (△)	1	0	1	639
その他の臨時損益	179	△ 641	820	△ 364
経常利益	43,033	56,023	△ 12,990	66,073
特別損益	△ 12,486	△ 53	△ 12,433	△ 114
固定資産処分損益	△ 116	△ 40	△ 76	△ 101
減損損失 (△)	—	13	△ 13	13
関係会社株式評価損 (△)	12,370	—	12,370	—
税引前四半期(当期)純利益	30,547	55,970	△ 25,423	65,959
法人税、住民税及び事業税 (△)	11,479	17,771	△ 6,292	19,661
法人税等調整額 (△)	739	△ 348	1,087	2,315
法人税等合計 (△)	12,218	17,422	△ 5,204	21,976
四半期(当期)純利益	18,328	38,547	△ 20,219	43,982

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. 基礎的業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

## 2. 有価証券の状況

## (1) 有価証券残高【単体】

(単位:億円)

	平成28年12月末	平成28年9月末
国債	4,994	5,113
地方債	593	598
社債	1,998	1,906
株式	3,690	3,405
その他	8,860	10,936
うち外貨債券	5,420	7,032
合計	20,137	21,959

## (2) 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	平成29年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成28年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成28年3月期 (参考)
国債等債券損益	△ 11,891	9,171	11,345
売却益	13,925	19,374	22,127
償還益	—	—	—
売却損(△)	25,816	10,203	10,782
償還損(△)	—	—	—
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	14,889	3,164	2,919
売却益	14,891	3,209	3,672
売却損(△)	0	44	113
償却(△)	1	0	639

## (3) 有価証券の評価損益

【単体】

(単位:億円)

	平成28年12月末			平成28年9月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	0	0	—	0	0	—
子会社・関連会社株式	63	63	—	—	—	—
その他有価証券	2,314	2,556	241	2,160	2,281	121
株式	2,417	2,418	0	2,062	2,065	2
債券	67	77	9	109	111	1
その他	△ 170	60	230	△11	105	117
合計	2,378	2,619	241	2,160	2,281	121
株式	2,481	2,481	0	2,062	2,065	2
債券	67	77	9	109	111	1
その他	△ 170	60	230	△11	105	117

【連結】

(単位:億円)

	平成28年12月末			平成28年9月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	3	3	0	4	4	—
その他有価証券	2,328	2,571	243	2,174	2,297	122
株式	2,431	2,431	0	2,075	2,078	2
債券	67	77	9	109	111	1
その他	△ 170	62	232	△10	107	118
合計	2,332	2,575	243	2,178	2,301	122
株式	2,431	2,431	0	2,075	2,078	2
債券	68	78	10	111	112	1
その他	△ 167	64	232	△8	109	118

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

## 〈ご参考〉平成29年1月末現在の有価証券の評価損益

【単体】

(単位:億円)

	平成29年1月末		
	評価損益	評価損益	
		評価益	評価損
満期保有目的	0	0	—
子会社・関連会社株式	45	45	—
その他有価証券	2,398	2,484	86
株式	2,377	2,377	0
債券	32	67	34
その他	△ 11	39	51
合計	2,443	2,529	86
株式	2,422	2,422	0
債券	32	67	34
その他	△ 11	39	51

## 3. 貸出金、預金等、個人預り資産の残高

## (1) 貸出金【単体】

(末残)

(単位:億円)

	平成28年12月末	平成27年12月末	増減	平成28年9月末
貸出金	79,384	75,922	3,462	76,931
うち中小企業等向け貸出金	60,282	56,604	3,678	58,761
うち消費者ローン	29,015	27,205	1,810	28,584
静岡県内貸出金	48,611	47,511	1,100	47,793
うち中小企業等向け貸出金	43,339	41,967	1,372	42,714
うち消費者ローン	21,832	20,995	837	21,645

(平残)

(単位:億円)

	平成29年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成28年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
貸出金	76,377	73,508	2,869
うち中小企業等向け貸出金	57,935	54,229	3,706
うち消費者ローン	28,303	26,579	1,724
静岡県内貸出金	47,200	46,122	1,078
うち中小企業等向け貸出金	41,979	40,723	1,256
うち消費者ローン	21,491	20,706	785

(注)消費者ローンには、アパートローンを含んでおります。

## (2) 預金等【単体】

(末残)

(単位:億円)

	平成28年12月末	平成27年12月末	増減	平成28年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	96,125	91,155	4,970	92,153
預金	94,292	88,721	5,571	90,445
うち国内店(オフショア除き)	87,626	83,348	4,278	85,218
うち個人預金	62,541	60,989	1,552	60,727
うち静岡県内預金	79,269	74,602	4,667	76,535
譲渡性預金	1,832	2,433	△ 601	1,707

(平残)

(単位:億円)

	平成29年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成28年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
預金等(預金+譲渡性預金)	91,632	90,718	914
預金	89,935	86,779	3,156
うち国内店(オフショア除き)	84,664	81,739	2,925
うち個人預金	60,625	60,013	612
うち静岡県内預金	76,323	73,379	2,944
譲渡性預金	1,697	3,938	△ 2,241

## (3) 個人預り資産【静岡ティーエム証券含む】

(単位:億円)

	平成28年12月末	平成27年12月末	増減	平成28年9月末
個人預り資産残高	77,135	76,484	651	75,052
資産運用商品(注)	14,833	15,726	△ 893	14,556
公共債(国債等)	723	935	△ 212	769
個人年金保険商品	8,656	9,024	△ 368	8,571
外貨預金	239	240	△ 1	231
投資信託	263	227	36	246
静岡ティーエム証券	4,950	5,298	△ 348	4,736
円貨預金等(円貨預金+譲渡性預金)	62,302	60,757	1,545	60,496

(注)個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品

## 4. リスク管理債権の状況

	【単体】 (単位:億円)			【連結】 (単位:億円)		
	平成28年12月末	平成28年9月末	増減	平成28年12月末	平成28年9月末	増減
破綻先債権額	43	41	2	46	44	2
延滞債権額	878	926	△ 48	891	938	△ 47
3カ月以上延滞債権額	14	4	10	14	4	10
貸出条件緩和債権額	140	138	2	140	138	2
合計	1,077	1,111	△ 34	1,093	1,125	△ 32
貸出金に占める割合(%)	1.35	1.44	△ 0.09	1.38	1.46	△ 0.08

(注)当行グループは部分直接償却を行っておりません。

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	1,014	1,054	△ 40	1,019	1,059	△ 40
貸出金に占める割合(%)	1.27	1.37	△ 0.10	1.28	1.38	△ 0.10

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	501	507	△ 6	505	512	△ 7
貸出金に占める割合(%)	0.63	0.66	△ 0.03	0.63	0.66	△ 0.03

## 5. 金融再生法開示債権の状況

	【単体】 (単位:億円)			【連結】 (単位:億円)		
	平成28年12月末	平成28年9月末	増減	平成28年12月末	平成28年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	164	163	1	179	177	2
危険債権	759	806	△ 47	759	806	△ 47
要管理債権	155	143	12	155	143	12
合計	1,079	1,112	△ 33	1,095	1,126	△ 31
総与信に占める割合(%)	1.33	1.42	△ 0.09	1.36	1.44	△ 0.08

(注)当行グループは部分直接償却を行っておりません。

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	1,016	1,055	△ 39	1,020	1,060	△ 40
総与信に占める割合(%)	1.25	1.35	△ 0.10	1.27	1.36	△ 0.09

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	502	508	△ 6	507	513	△ 6
総与信に占める割合(%)	0.62	0.65	△ 0.03	0.63	0.66	△ 0.03

【ご参考】単体決算の主な特徴点

業務粗利益（前年同期比△259億円）の事業別の内訳

①営業店部門（預貸金等）はマイナス金利政策の厳しい環境下で前年同期比増益（+8億円）を確保

- ・貸出金利息（円貨・外貨合計）前年同期比+21億円の増収
- ・中小企業向け貸出、消費者ローンの持続的な成長を通じ、貸出金利息は改善トレンドを継続

②市場運用部門は米国大統領選後に株高、米国債金利の上昇が進行。保有していた米国債券等に評価損が発生したため、今後の債券運用の自由度と機動性を確保すべく、株式売却益により債券評価損を積極的に処理した結果、前年同期比減益

業務粗利益の内訳

(億円)	26年度 第3四半期	27年度 第3四半期	28年度 第3四半期	前年同期比
業務粗利益	1,171	1,176	917	△259
資金利益	909	948	876	△72
貸出金利息	690	693	714	+21
有価証券利息配当金	260	302	241	△61
預け金利息等	24	29	31	+2
預金等利息(△)	41	47	56	+9
コールマネー利息等(△)	24	29	54	+25
役務取引等利益	115	118	114	△4
特定取引利益	4	7	0	△7
その他業務利益	142	102	△74	△176
うち国債等債券関係損益	135	91	△119	△210

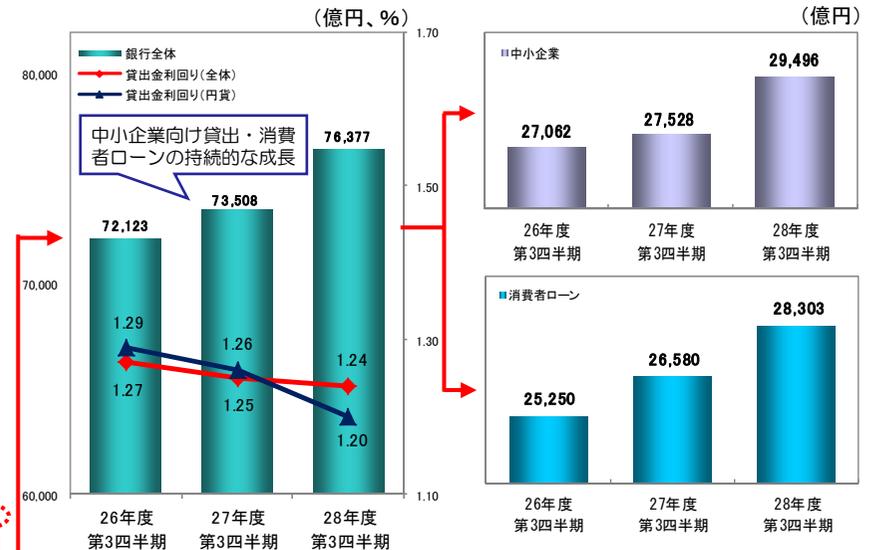
業務粗利益を事業別に分解

	26年度 第3四半期	27年度 第3四半期	28年度 第3四半期	前年同期比
①営業店部門(預貸金等)	764	764	772	+8
貸出金利息	690	693	714	+21
うち円貨貸出金利息	651	640	642	+2
うち外貨貸出金利息	38	53	72	+19
役務取引等利益	115	118	114	△4
預金等利息(△)	41	47	56	+9

②市場運用部門	26年度 第3四半期	27年度 第3四半期	28年度 第3四半期	前年同期比
有価証券利息配当金	260	302	241	△61
預け金利息等	24	29	31	+2
コールマネー利息等(△)	24	29	54	+25
特定取引利益	4	7	0	△7
その他業務利益	142	102	△74	△176
うち国債等債券関係損益	135	91	△119	△210
(国債等債券売却損(△))	(10)	(102)	(258)	(+156)

(参考)株式売却益	52	32	149	+117
-----------	----	----	-----	------

貸出金残高(平残)推移



有価証券評価損益推移

- ・1月末時点で評価損はほぼ解消
- ・有価証券評価損益全体は9月末比増加

(億円)	平成28年 9月末	平成28年 12月末	平成29年 1月末
有価証券評価損益	+2,160	+2,315	+2,398
株式	+2,062	+2,418	+2,377
債券	+110	+68	+32
その他	△12	△171	△11

(注)本資料の金額は原則として単位未満を四捨五入し、前年同期比については原則表上にて算出しております。